資料２

荷主企業実態調査（案）について

１．目的

荷主における「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準」の周知状況、荷積みの際の手待ち時間発生状況やその要因等についての実態を把握し、トラック輸送事業の取引環境の改善及び長時間労働の抑制に向けて、荷主における必要な取組を検討するため。

２．対象

運送業者を対象とした実態調査において、トラック運転者の拘束時間が長いと把握された輸送品目（軽工業品、金属機械工業品等）等を取り扱う荷主企業　１００社程度

３．調査項目

〇運送契約の書面化の有無

〇改善基準告示の認知状況

〇荷役・手待ち時間の発生状況及びその対応

等（詳細は調査票参照。）

４．実施主体

トラック輸送における取引環境・労働時間改善岩手県協議会

５．スケジュール

・１１月中に調査票の発送、回収
・２９年度中に調査結果を協議会において事務局より説明し、調査結果を踏まえた荷主団体への要請文の発出等の取組を検討する